



インスピレーションになる
2018-2019
国際ロータリーのテーマ

高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI
ROTARY CLUB
WEEKLY
国際ロータリー第2820地区
1970年10月30日設

発行
2018.12.19
第49巻
第23号
通巻
2305号

ロータリー月間

今月:「疾病予防と治療」

来月:「職業奉仕」

12月12日の例会より

『ひきたて・打ちたて・茹でたて・穫れたて』 ——常陸秋そば堪能例会——

歴史

蕎麦の原産地・・・中国南部や東南アジア(ミャンマー、ラオス、バングラデシュ)からヒマラヤ帯にかけて



日本への伝来・・・登呂遺跡等の出土物から各地でソバの栽培がされていたことが明らかになっており、弥生時代以前に中国大陸を北上し、朝鮮半島から対馬を経て九州地方に伝来した。

古くは粒のまま粥にし、あるいは蕎麦粉を蕎麦掻き(そばがき)や、蕎麦焼き(蕎麦粉を水で溶いて焼いたもの)などとして食した。

蕎麦粉を麺の形態に加工する調理法は、16世紀末(安土・桃山時代)あるいは17世紀初頭(徳川家康の江戸幕府開く)に生まれたといわれる。蕎麦掻きと区別するため蕎麦切り(そばきり)と呼ばれた。

平成29年度については、国内生産量が34,400トに対して、輸入量は52,100トで、自給率は40%となっている。主な輸入先は、中国(46%)、アメリカ(35%)で大部分を占めている。

蕎麦の生産は、世界27か国で生産されており、収穫面積及び生産量では、ロシアが最も多く、次いで中国、ウクライナとなっておりこの3か国で全体の約78%を占めている。

国内の29年度の作付面積は、全体で62,900ha、以前よりは若干増えている。これは、平成23年度から導入された戸別所得補償制度の導入の影響があると思われる。(戸別所得補償制度=米などの農産物の価格が生産コストを下回った場合に、国がその差額分を生産農家に補償する制度。民主党政権下で平成22年度から導入された。政権交代に伴い、平成25年度からは名称を「経営所得安定対策」に変更して実施。)

そばを取り巻く情勢

国内の需給動向をみると、平成18年度に消費量のピーク。以降は減少している。平成28年度の国内消費量は、約133,000トで、平成18年度に比べ18,000ト減少している。

月日	プログラム	担当	12月12日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
12月19日	忘年例会	親睦活動・家族委員会			
12月26日	半年回顧	会長・幹事	29	17	9
1月8日	北茨城RC合同例会	親睦活動・家族委員会	出席率: 65.38%		
1月16日	年頭所感/委員会上期事業報告	会長・各委員長	前々週訂正: 80.00%		

事務所: 〒318-0033 高萩市本町2-65
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX: 0293-24-0505
■URL <http://takahagirotaryclub.web.fc2.com/>
■E-Mail: takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会長: 福田 文乃
幹事: 大河原 浩
例会: 毎週水曜日 12:30~13:30
公共イメージ委員: 田所和雄 石平光 上田良三 小森勇一 大高司郎 石君平 花園文熙 棚谷 稔 鈴木直登

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

<<北方蕎麦の会の紹介>>



平成11年に4～5人程度のソバの好きな仲間、そば打ちの練習会を発足。その後、年々メンバーが増え、平成13年に「北方蕎麦の会」を結成。

- ・会員相互の親睦。
 - ・地域活動に協力し、地域の活性化を図る。
 - ・他の団体と協力で、農産物の地産地消を推進
- 現在は男10人、女4人、計14人になった。
男性は全員打ち手。そのうち2～3人交代で茹で方を担当。
女性は、盛付け、配膳、接客を担当

【大きなイベント】

- 1 春の新緑そばまつり
5月初旬の連休（2日間）
- 2 秋の紅葉そばまつり
11月勤労感謝の日前後の連休又は土・日（2日間）
5月の新緑、11月の紅葉の時期に、花貫溪谷にお出でになる観光客の皆さんに高萩産の「そば」を使用した手打ちそばを提供し、「高萩市の観光PR」と「高萩の農作物の地産地消のPR」に努める。
- 3 山手集落センター秋のフェスティバル（収穫祭）
10月20日前後（1日）
対象：山手集落センター管内
協力：常会長、子供会、婦人部、蕎麦の会
各常会ごとに、イベントの役割分担を決め実行ソバ打ち、赤飯、焼き芋、ボン菓子、ヨウヨウ釣り、ビンゴゲーム、バザー等
- 4 高萩市産業祭
11月中旬（2日間）
高萩市役所駐車場・高萩市体育館・教育委員会駐車場周辺



【その他のイベント】

- 1 高萩中央公民館「のぞみ大学そば打ち教室」
6月初旬
高萩市中央公民館・松岡地区公民館主催の大学講座のカリキュラムの一環
ソバ打ちの練り方から切るまで、そして自分たちで打ったそばを茹でて、昼食として食べてみるまでの一連の作業を経験していただく
- 2 松岡幼稚園そば打ち体験指導
1月
年長さん組が8月のお盆過ぎにソバの種をま

きソバを栽培刈取りまで行う。卒園近くに、卒園記念として自分たちが育てたソバでそば打ちを行い、御父兄の皆さんと一緒に昼食。そのお手伝い。

- 3 同仁会子どもホーム 年越しそば、餅つき
12月下旬
1年の締めくくりとして、われわれ蕎麦の会がそば打ちと子どもたちと一緒に餅つきを行い、子供たちに暮れの行事を体験させる（つくる喜び）
・自分たちで作った「ソバ」、「もち」を保母さんと全員で昼食
- 4 社会福祉協議会秋山上・北方支部主催の「ご長寿を祝う会」
9月中旬
秋山上・北方地区の「ご長寿を祝う会」（敬老会）でのソバの提供。誰もが完食、そばが食べたくて参加する方もいる。
- 5 特別養護老人ホーム松籟荘「家族の会」そばまつり
10月初旬
入所されている方のその家族の方と協力して、入所者が昔打ったであろうソバ打ちを思い出していただき、記憶をよみがえらせて話題を提供する。家族の方と一緒に打ちたてのそばを食べていただく。
- 6 大高寺奥の院「春の花祭り」
4月中旬
「奥の院開山忌」10月19日
大高寺行事の協力
- 7 社会福祉協議会安良川支部ソバ打ち
12月初旬
- 8 秋山中地区公民館ソバ打ち
12月初旬
- 9 山手集落センター「しめ縄つくり」
12月下旬



【そば打ちのお手伝い】

宮田 一洋 様
山崎 清 様

福田 文乃：会長挨拶

皆さんこんにちは、今日は、ロータリーの友 18 ページ横文字、『ブラジル医療支援と広がるロータリーの輪』をお話ししたいと思います。高知南ロータリークラブ財団委員長、戸田 明様の投稿です。

きっかけは地元の高知大学医学部の教授から 3 年前に高知南ロータリークラブにブラジルでの高度医療支援の相談が寄せられたそうです。ブラジル・南マットグロッソ州への高度医療の普及と環境改善の取り組み、高知大から消化器内科、外科医を派遣し、3 年間で現地のベテラン医師、中堅医師 100 人達に内視鏡技術の研修し更にその中から 10 人の指導医師を養成し、高度医療が行える医師を増やしていく計画、

市民 250 万人の消化器関連の健康に寄与すると考えての事業です。現地の第 4470 地区、カンボグランジ大学・ロータリークラブとの関係を築き、グローバル補助金を使って内視鏡による高度医療の普及の為の職業研修チーム (VTT) プロジェクトを、立ち上げる事になったそうです。日本では当たり前となっている内視鏡での胃癌の早期発見や腫瘍の切除、体に負担の少ない腹腔鏡手術が出来る医師がいません。もちろん、研修、指導する医師もいません。受けられ施設もないことが、普及しない大きな要因となっているそうです。高度医療は短期間で身に付くものではなく、少なくとも 50 症例は経験しなければなりません。

近道はなく、一步ずつ着実に前進だそうです。将来的には、更に南米全体に、日本の内視鏡技術が伝授されていくように願います。さらには、高知大の菅沼教授が入会し、その輪が広がり 3 年前 50 人の会員が現在 80 人を超え、活気に満ちあふれているそうです。活発な奉仕活動が産んだ成果だと思います。

素晴らしい活動で、会員も増えて理想ですね。

【メイクアップ】

- 12/6 RAC 例会 今川隆
- 12/6 第一分区第 3 回会長・幹事会
大河原浩
- 12/9 奉仕プロジェクト・ロータリー財団合同
研修セミナー 横倉稔明 今川隆
- 12/12 米山記念奨学生事前オリエンテーション
沼田操

《大河原幹事報告》

- ①高萩 LC より、チャリティゴルフお礼状
- ②国際ロータリーデータ担当よりデータベースの確認のお願い
- ③2017-2020 年の審議会手続きに関するご案内

- ④青少年育成協会より賛助会費納入のお願い
- ⑤ハンブルク国際大会登録手続きについてのご案内

＜臨時 理事・役員会結果報告＞

日時：平成 30 年 12 月 12 日 (水)

13：30～例会終了後

場所：中央公民館

協議項目

- ①北茨城 RC 共催の柔道大会の今後について。【継続審議】

12 月 6 日の第 1 分区会長幹事会にて北茨城 RC の小宅セクレタリーより、柔道大会の運営を高萩 RC へ移管したいとのお願いがありました。主な理由として、北茨城 RC の抱える奉仕活動数と会員数が釣り合わなくなってきたとのこと。

【理事会で出た主な意見】

- ・理事会で決めるには、まだ次期尚早。
- ・高萩 RC 会員全員への意見聴取が必要。
- ・北茨城 RC、地元少年団とも意見交換の場が必要。
- ・あくまでも共同提唱。
- ・そもそも、北茨城 RC が始めた事業に、高萩は後から加わった経緯がある。

- ②2820 地区の奉仕プロジェクト委員会における職業奉仕委員長の派遣お願いについて。【却下】
会長幹事会にて、日立 RC 小野会長より、次年度地区の奉仕プロジェクト委員会の中の職業奉仕委員会の委員長を推薦してほしいとのお願いがありました。

- ③地区ライラ委員会への当クラブ青少年奉仕委員長の派遣について。【却下】
次年度の地区の青少年委員長より、ライラ委員の派遣要請がありました。

- ④例会プログラムの変更について【承認】

『1 月 23 日 職場訪問』が『2 月 13 日 会員卓話』と入れ替わります。

【ニコニコ BOX】

鈴木啓志さん：棚谷さん、手打ちそば楽しみです。

石君平さん：北方ソバの会、棚谷さん、美味しいソバ楽しみにしています。鈴木国男さん

鈴木直登さん：ソバの天敵は乾くこと。保湿が大切。そうだと我が体も保湿クリームが必要。のども保湿が。

花園文熙さん：棚谷さんのおそばおいしく頂きます。江尻寛さん、石平光さん、今川隆さん

棚谷稔さん：おいしいソバを召し上がってください。

石川武信さん：常陸秋ソバ楽しみです。棚谷さんお世話になります。

小森勇一さん：岡田さん、ご当選おめでとうござ

います。北方そばの会の皆様、お世話になりありがとうございます。

田所和雄さん：今日は、おいしいそばをいただきます。

大高司郎さん：常陸秋そば、楽しみにしてました。棚谷さん、職業奉仕委員会の皆様お世話になります。

福田文乃さん：北方ソバの会の方々、今日は忙しいところありがとうございます。

大河原浩さん：棚谷さん本日はありがとうございます。

本日計 19,000円

累計 410,000円

【ロータリー財団】

本日計 0円

累計 536,320円